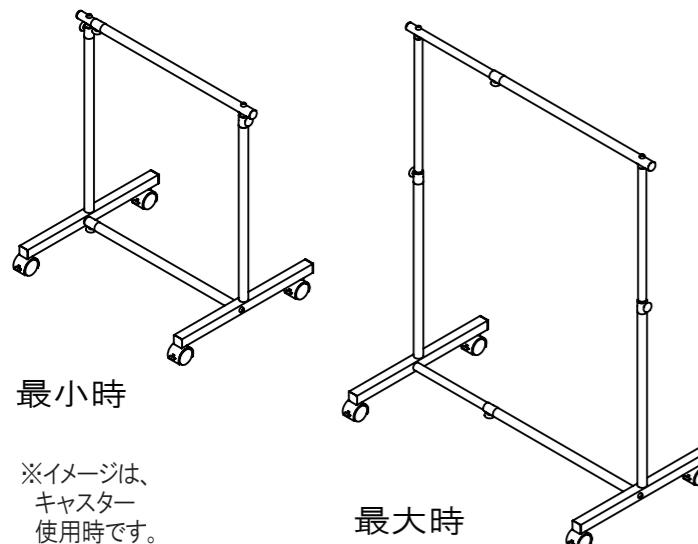


## 伸縮式クローゼット内ハンガーラック

3S-320170



● 製品の仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

## ⚠ 使用上の注意

## 組み立て・設置

## 転倒・けが・破損の原因

- 平らな場所でご使用ください。傾いた場所や凹凸のある場所で使用しますと破損する危険があります。
- 移動される時は、掛けてあるものをすべて取り除いてから動かしてください。バランスを崩して転倒する恐れがあります。
- 無理な荷重はかけないでください。破損やけがの原因になります。

## ■ お願い

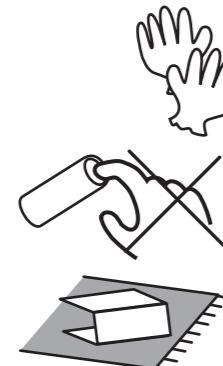
- 天災等の不可抗力や不当な修理・改造による故障・破損等は補償致しかねます。
- 廃棄の場合は、お住まいの市町村等の注意に従って正しい廃棄の方法をお守りください。

## ■ お手入れ・点検

- 定期的に各部（ビス・樹脂部等）の点検を行ってください。（1カ月に1度が目安です）

## ⚠ 組み立て時の注意

- 手袋等を用意してください。
- パイプの中に指を入れないでください。けがの原因になります。
- 組み立て時は床・家具等にキズがつかないように十分な空間と床に布やカーペットの敷いてある所で行ってください。



- ビスを仮止めし、あとからしっかりと締め直してください。
- 最初からきつく締め付けますと、組み立てられなくなる場合がございます。
- 組み立ては二人以上で行なってください。



※本品の下フレームに、数字が記載されたシールが貼り付けてあります。これは、生産管理上必要なシリアルナンバーです。剥がさずにご使用ください。剥がしてご使用する場合には、組立説明書内の指定の位置に貼り直していただくか、わかりやすい場所に貼り付けて、なくさないように大切に保管ください。

シリアルナンバー  
貼り付け位置

## 組立説明書

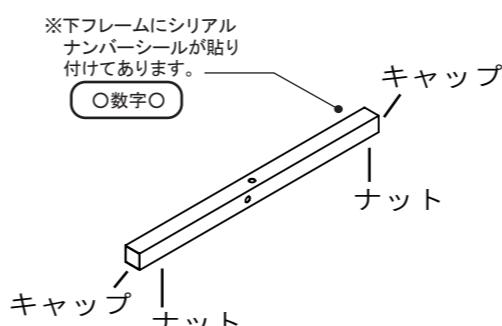
この度は、当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。組み立てを始める前にこの組立説明書をよくお読みください。不適切な組み立て方法や使用は、破損やけがの原因にもなりますので、必ず指示に従って正しく組み立て、ご使用ください。また本書は組み立て終了後もいつでも取り出してご覧いただけるように、必ず保管してください。

商品コード	3S-320170
サ イ ズ	※キャスター使用時 約幅 565～800×奥行 450×高さ 630～1000 (mm) ※アジャスター使用時 約幅 565～800×奥行 430×高さ 595～965 (mm)
材 質	本 体:スチール(エポキシ樹脂粉体塗装)/ ステンレスクラッドパイプ
耐 荷 重	約 10kg
原 産 国	中 国



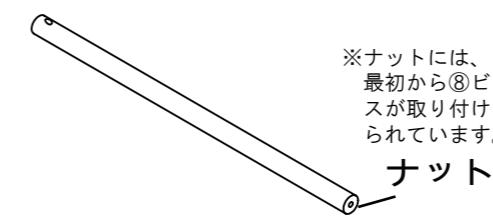
## 部品・付属部品の確認

① 下フレーム



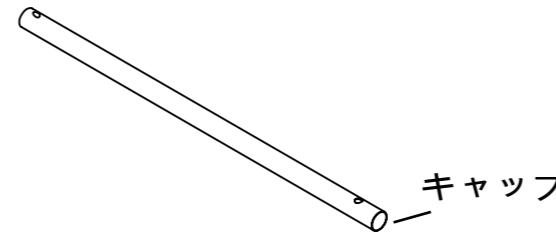
× 2

④ 補強パイプ(太)



× 1

⑥ ハンガーバー(太)



× 1

⑧ ビス



× 6 + 1 (予備)

⑪ 半円ワッシャー



× 2

⑫ 六角レンチ



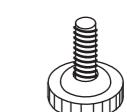
× 1

⑬ スパナ



× 1

⑭ アジャスター



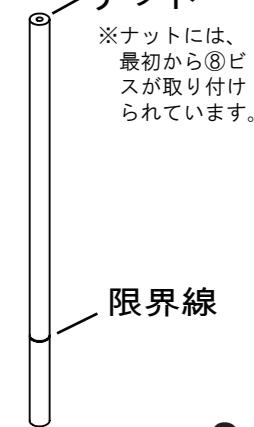
× 4

② 支柱フレーム(太)



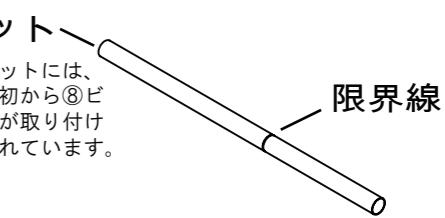
× 2

③ 支柱フレーム(細)



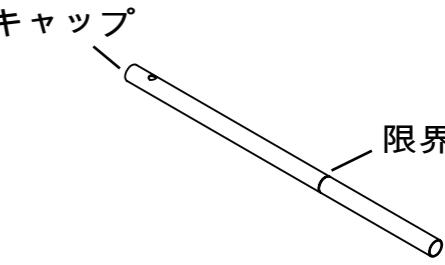
× 2

⑤ 補強パイプ(細)



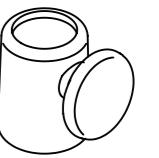
× 1

⑦ ハンガーバー(細)



× 1

⑩ 中間リング



× 4

# 組み立てかた

⑧は最初から②③④⑤に取り付けられていますので、外してから組み立ててください。



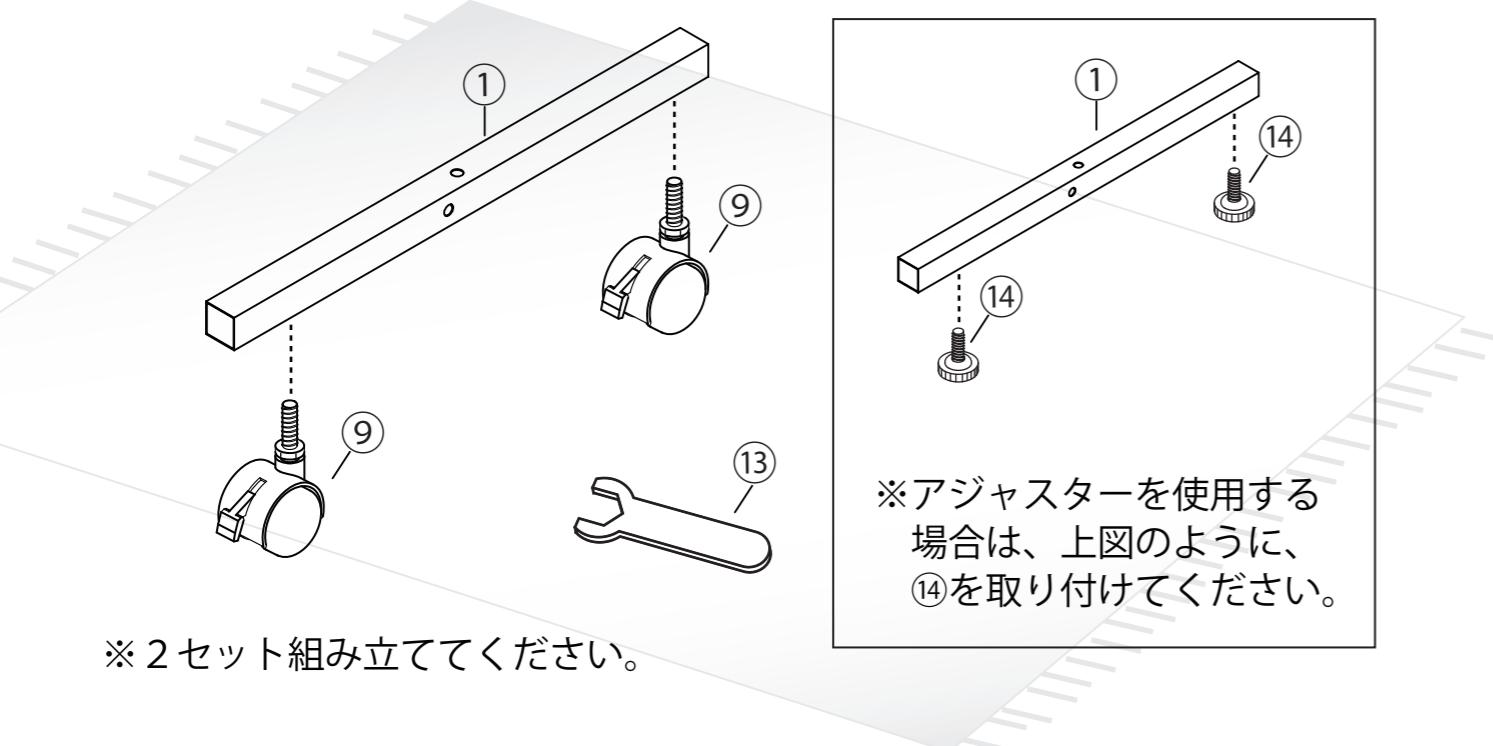
4・5は⑫を使用し、ビスを最後にしっかりと締めてください。



1

①の下部（ナット部）に⑨を使用して取り付けてください。

※組み立ては布やカーペットの敷いてある所で行ってください。

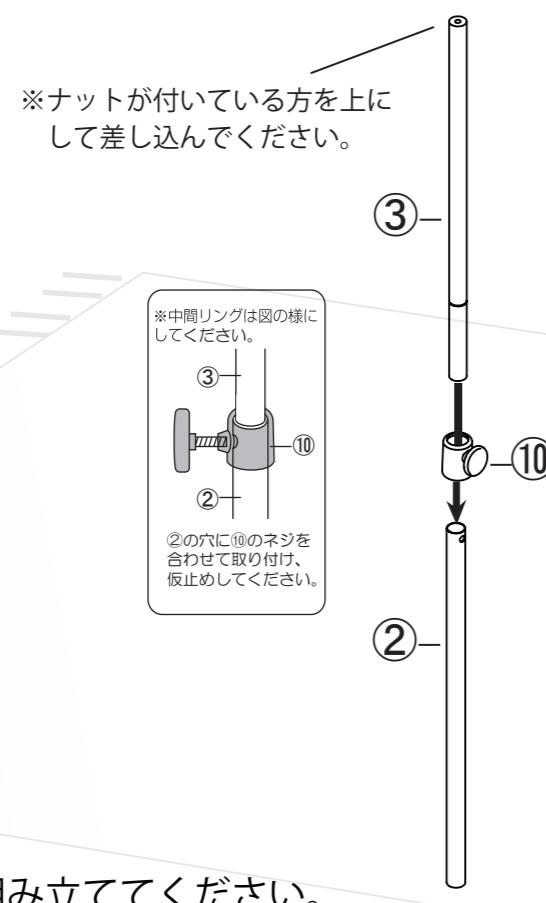


※2セット組み立ててください。

2

下図のように、②に⑩を取り付けてから③を差し込んでください。

その際、⑩のネジを②の穴と合わせてください。



※2セット組み立ててください。

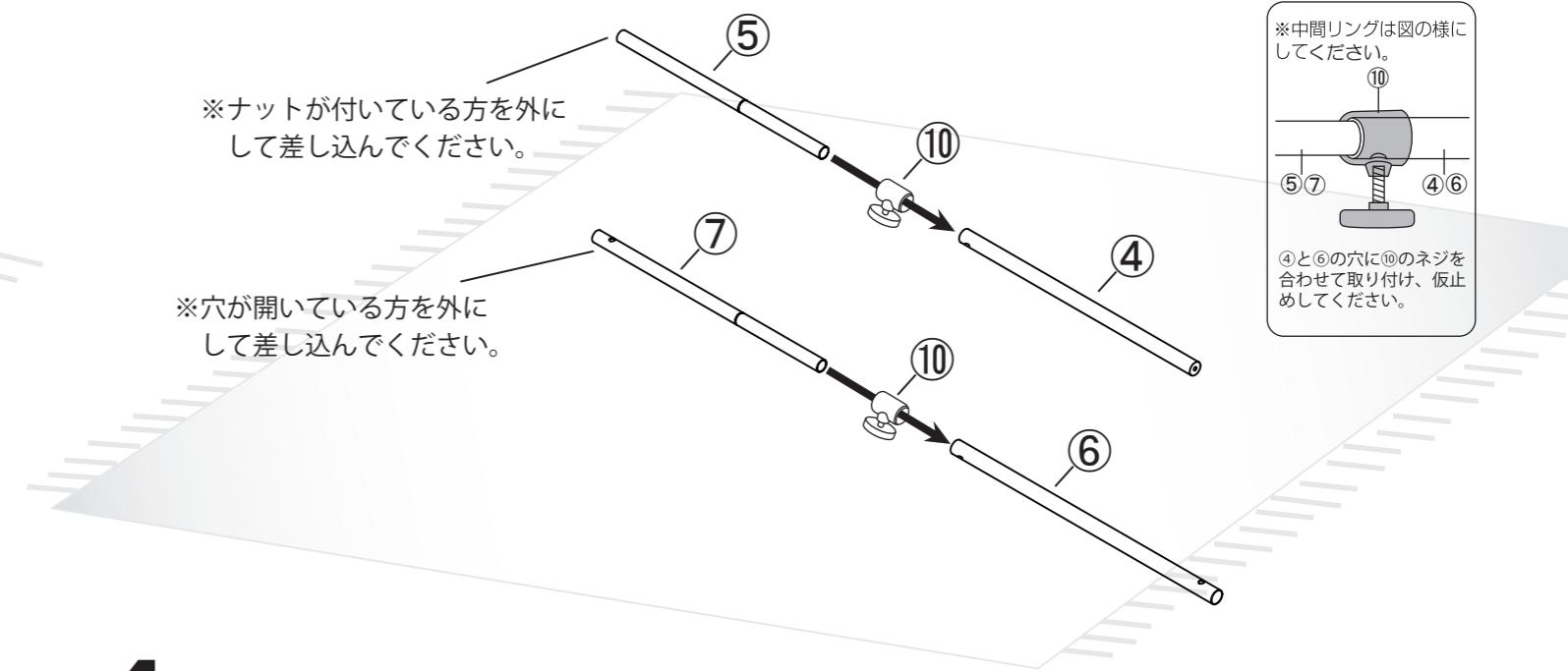
3

下図のように、④に⑩を取り付けてから⑤を差し込んで仮止めしてください。

その際、⑩のネジを④の穴と合わせてください。

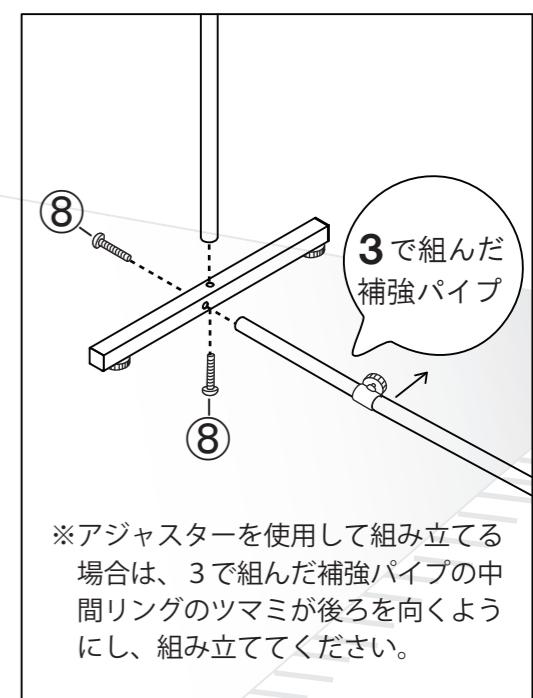
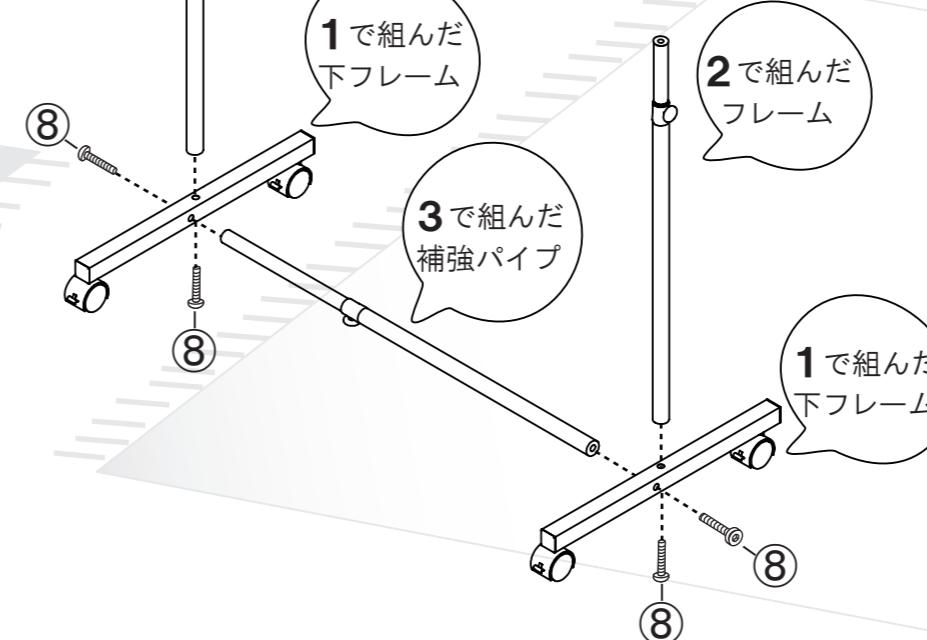
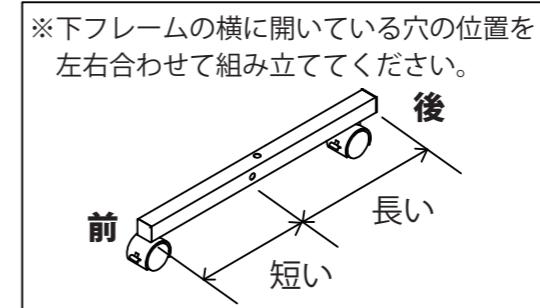
同様に、⑥に⑩を取り付けてから⑦を差し込んで仮止めしてください。

その際、⑩のネジを⑥の穴と合わせてください。



4

下図のように、1で組んだ下フレームに2と3で組んだ支柱フレームと補強パイプを、⑧で取り付けてください。



※アジャスターを使用して組み立てる場合は、3で組んだ補強パイプの中間リングのツマミが後ろを向くようにし、組み立ててください。

## 組み立てかた

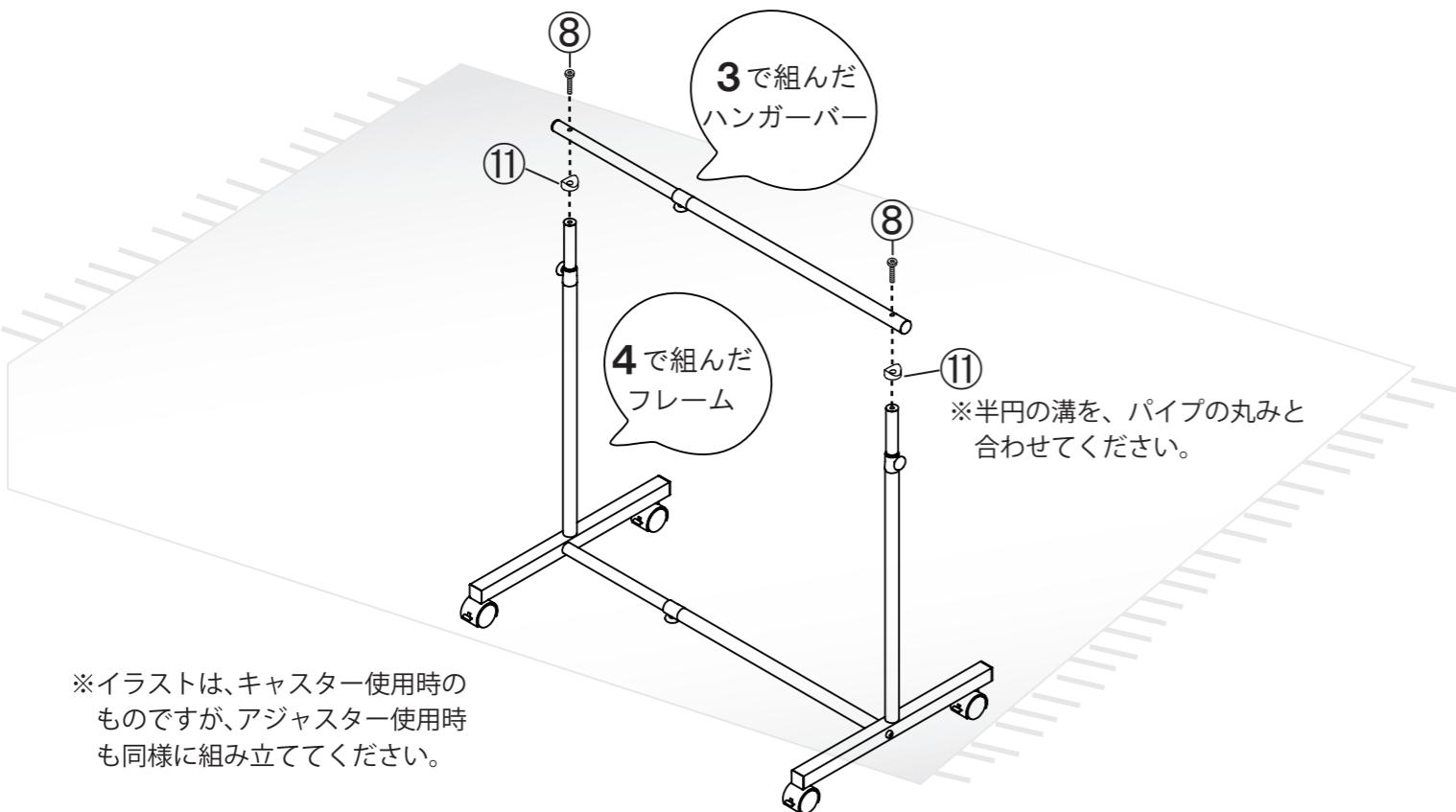
4・5は⑫を使用し、ビスを最後にしっかりと締めてください。

⑫



## 5

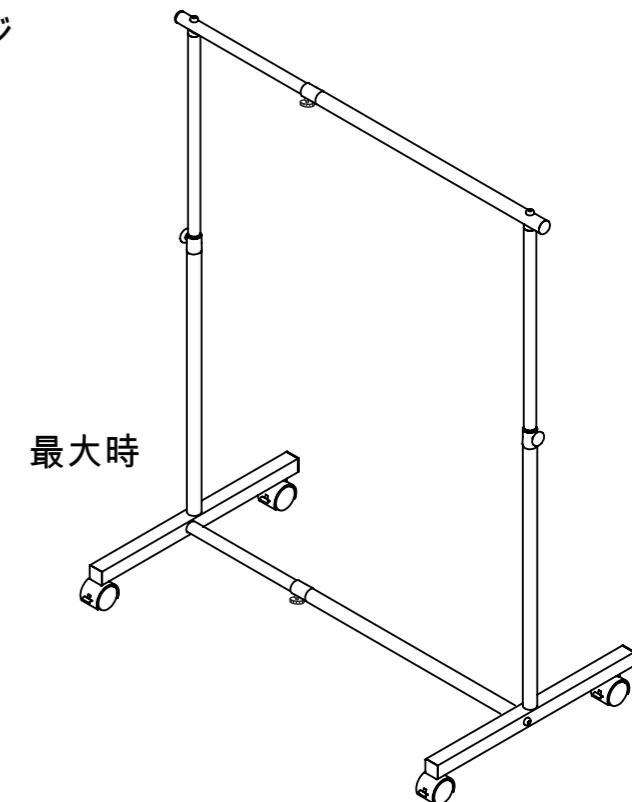
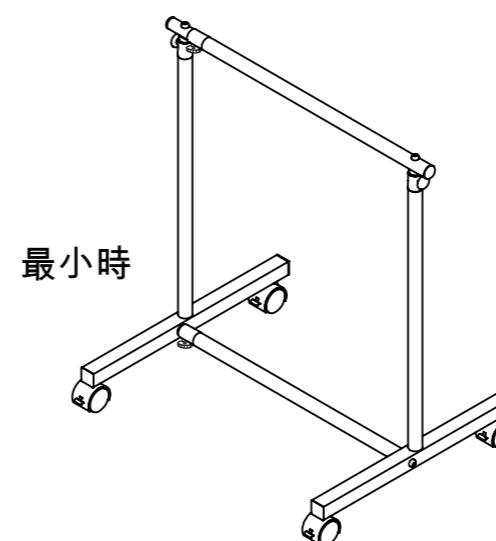
下図のように、4で組んだフレームの上部に3で組んだハンガーバーを、11を挟み⑧で取り付けてください。



※イラストは、キャスター使用時のものです。アジャスター使用時も同様に組み立ててください。

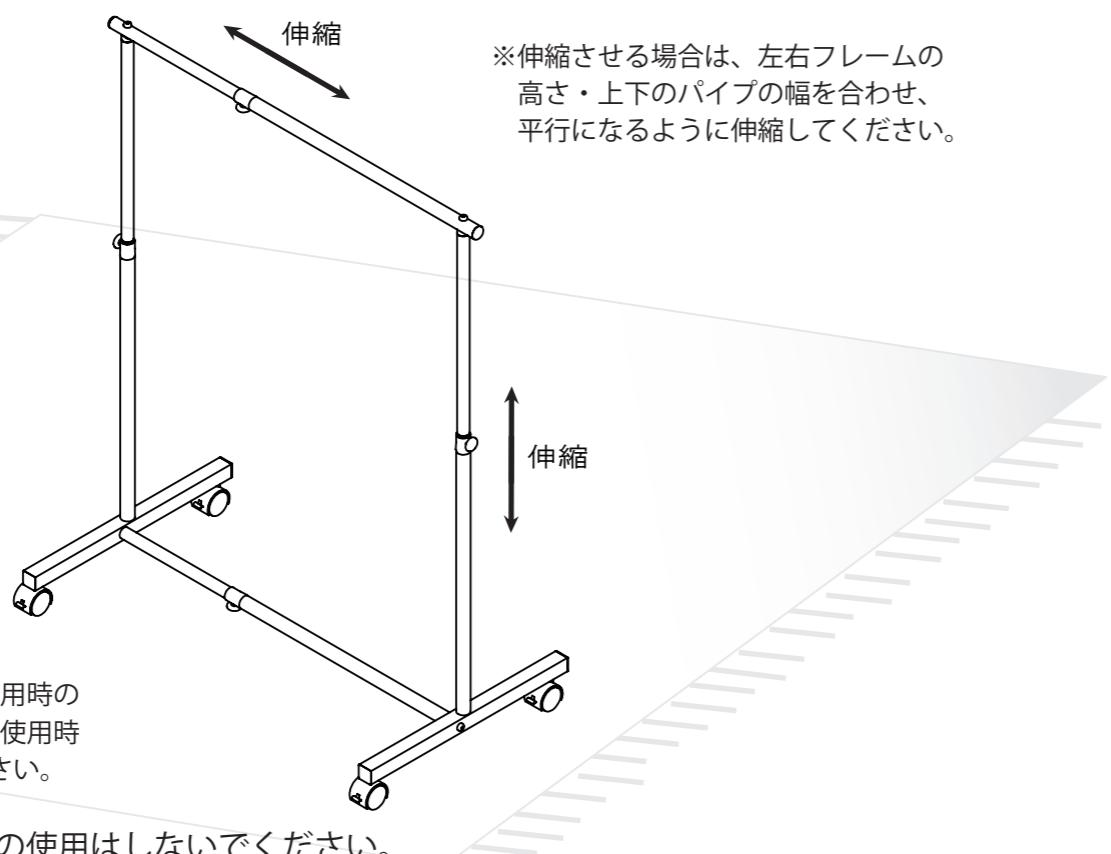
## 完成図

※キャスターを使用した時のイメージ



## 6

お好みの幅、高さに伸縮させ、中間リングのツマミをしっかりと締めてください。  
最後に、ビスを本締めしガタつきがないか確認して完成です。



※イラストは、キャスター使用時のものです。アジャスター使用時も同様に組み立ててください。

※限界線以上に伸ばしての使用はしないでください。

※アジャスターを使用した時のイメージ

